

専修学校における学校評価ガイドライン(文部科学省 平成 25 年 3 月)に基づく、
平成 30 年度 自己点検・自己評価

(1) 教育理念・目標

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切 1 |
|---|-------------------------------|
| ・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか) | 4 |
| ・社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 3 |
| ・理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者に周知されているか | 4 |
| ・各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか | 4 |

(2) 学校運営

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切 1 |
|---|-------------------------------|
| ・目的等に沿った運営方針が策定されているか | 4 |
| ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか | 4 |
| ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか | 4 |
| ・人事・給与に関する規定等は整備されているか | 4 |
| ・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 4 |
| ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4 |
| ・教育活動等に関する情報公開が適切にされているか | 4 |
| ・情報システム化等による業務の効率化が図れているか | 3 |

(3) 教育活動

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切 1 |
|---|-------------------------------|
| ・教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか | 4 |
| ・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか | 4 |
| ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 |
| ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | 4 |
| ・関連分野の企業・関係施設等、業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか | 4 |
| ・関連分野における実践的な職業教育(産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか | 4 |
| ・授業評価の実施・評価体制はあるか | 4 |
| ・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか | 3 |
| ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | 4 |
| ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 4 |
| ・人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 4 |

| | |
|--|---|
| ・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか | 4 |
| ・関連分野における先端的な知識・技術等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか | 4 |
| ・職員の能力開発のための研修等が行われているか | 4 |

(4) 学修成果

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切 1 |
|--|---------------------------|
| ・就職率の向上が図られているか | 4 |
| ・資格取得率の向上が図られているか | 4 |
| ・退学率の低減が図られているか | 4 |
| ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | 4 |
| ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか | 3 |

(5) 学生支援

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切 1 |
|---------------------------------------|---------------------------|
| ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 4 |
| ・学生相談に関する体制は整備されているか | 4 |
| ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4 |
| ・学生の健康管理を担う組織体制はあるか | 4 |
| ・課外活動に対する支援体制は整備されているか | 3 |
| ・学生の生活環境への支援は行われているか | 4 |
| ・保護者と適切に連携しているか | 4 |
| ・卒業生への支援体制はあるか | 4 |
| ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか | 4 |
| ・専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか | 4 |

(6) 教育環境

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切 1 |
|--|---------------------------|
| ・施設・整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | 3 |
| ・学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか | 4 |
| ・防災に対する体制は整備されているか | 3 |

(7) 学生の受入れ募集

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切 1 |
|------------------------------|---------------------------|
| ・学生募集活動は、適正に行われているか | 3 |
| ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 3 |
| ・学納金は妥当なものとなっているか | 4 |

(8) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切 1 |
|--|---------------------------|
| ・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 |
| ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | 4 |
| ・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか | 4 |